

# 令和3年度

## 病院事業 企画経営課の方針書

組織名	病院事業 企画経営課
所属長名	課長 高橋 功

### 1. 組織の使命(ありたい姿)

地域の人々に信頼される市立病院として両院が協力し、安心できる良質な医療の提供に努める。

### 2. 組織の抱える課題(現状)

- ・新公立病院改革ガイドライン及び地域医療構想への対応。
- ・低コスト運営を目指し、共同購入を検討してきたが、購入額の大きい薬品や医療消耗品等は病院の開設している診療科や病院と性質(急性・療養等の医療機能)の違いから、共通で使用しているもの少なく、進展していない。
- ・医療スタッフの人事交流についても医療機能の違いから患者層や給与・勤務時間(看護師は横手が3交代、大森が2交代がベース)等が違うことやから、進展しておらず、共同での採用試験も案としてはあるが進展していない。

### 3. 今年度の『スローガン』

協力で両院の強みを活かし、弱点を補い、良質な医療の提供に努めよう

### 4. 今年度の方針

- ・新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、国が示す予定の「新公立病院ガイドライン」や隣接二次医療圏を含めた地域医療構想の進み方を勘案しつつ、両院がそれぞれの特徴を生かしながら、地域における持続可能な医療を提供していくための情報収集・検討を行う。
- ・健全な病院経営に向け、引き続き低コスト運営に努めるとともに人事交流についても検討に努める。

### 5. 今年度の重点取組項目

(1)	実現したい成果	両院における中長期計画(新公立病院改革プラン)の策定
	取組内容	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当面の間、延期されていた国による令和3年度からの「新公立病院改革ガイドライン」が示される方向にあることから、ガイドラインに基づく「中長期計画(改革プラン)の策定について、隣接二次医療圏も含めた地域医療構想とともに情報収集に努め、両院のそれぞれの特徴を生かした今後5年間のプランの策定に取り組む
(2)	実現したい成果	共同購入及び人事交流等の検討
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・共同購入で低コスト化が図れる資材の検討を継続し、可能なものの共同購入を目指す。</li><li>・企画経営会議の開催と取組みのための検討会等を適宜、開催する。</li><li>・奨学金の貸与学生の募集や研修会の合同開催等を行う。</li><li>・人事交流に向けて両院での各職種間の交流や相互での短期職場派遣等の検討を行う。</li></ul>
(3)	実現したい成果	
	取組内容	

## 6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

- (1)新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴い、国からの「新公立病院ガイドライン」の提示が遅れていることや隣接二次医療圏を含めた地域医療構想会議が進んでいないため、引き続き、情報収集等を行った。
- (2)健全な病院経営に向け、引き続き低コスト運営に努めたが各病院ごとの取り組みであり、重油・LPガス以外の共同購入は行えなかった。看護師奨学生の募集は一緒に行ったが人事交流については取組めなかった。

## 7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

- (1)中長期計画は必要であり、計画性をもった経営管理を行うため、国等からの情報収集は継続しつつ、現状を踏まえた計画等を検討して行く。
- (2)適宜、企画経営会議を開催し、2つの病院の強みを活かすための取り組みの検討を進める。

## 8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

- (1)新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴い、国からの「新公立病院ガイドライン」の提示が遅れていることや隣接二次医療圏を含めた地域医療構想会議が進んでいないため、引き続き、情報収集等を継続し、計画策定に結びつける。
- (2)健全な病院経営に向け、引き続き低コスト運営に努めたが各病院ごとの取り組みであり、重油・LPガス以外の共同購入は行えなかった。看護師奨学生の募集は一緒に行ったが人事交流については取組めず、次年度への課題となった。